

第6号様式（第8条関係）

事業報告書

事業名	(例) ○○○商工会新商品開発スタンプラリー事業 ※事業の名称を記載してください。	
実施主体	○○○商工会 △△△商工会	
担当者	(例) 所属：○○○商工会 役職：○○ 氏名：○○ ○○ 連絡先：○○○-○○○○○ E-mail：abcdef@ghi.co.jp ※直接連絡がとれる連絡先を記入ください。 記載された連絡先に市から事務連絡いたします。	
実施期間	令和7年7月1日から令和7年11月15日まで（198日間） ※事業終了は、経費の支払いがすべて終わるなど、事業内容がすべて終了した日としてください。事業終了後にかかった費用は補助対象となりません。	
実施場所	各参加店舗	
加盟事業所数 及び店舗数	加盟事業所：100事業所 (○○○商工会：60事業所、△△△商工会：40事業所) 店舗数：120店舗 (○○○商工会：70店舗、△△△商工会：50店舗)	
参加事業所数 及び店舗数	加盟事業所：40事業所 (○○○商工会：20事業所、△△△商工会：20事業所) 店舗数：50店舗 (○○○商工会：25店舗、△△△商工会：25店舗)	
事業内容及び実施方法	事業内容	※具体的な事業内容が分かるように記載してください。 (例) 1 新商品開発 参加店舗で共通のテーマを設定し、それに則した新商品を開発して販売した。 2 スタンプラリー 参加店舗を巡るスタンプラリーを開催して、新商品のPRを兼ねたキャンペーンを行った。スタンプラリー参加者の中から抽選で、参加店舗で利用可能な商品券を景品として用意した。
	スケジュール	7月1日 参加店舗の新商品開発開始 7月31日 新商品完成、商品内容集約 8月1日 チラシ、ポスター、発注 8月1日 スタンプラリー台紙、商品券発注 9月1日 チラシ、ポスター配布 9月1日 スタンプラリー開始（9月30日まで） 9月1日 商品券利用開始（10月31日まで）
事業の結果と効果		参加事業所と同数の40の新商品が完成し、本事業後も販売を継続している。 また、新商品のPRを兼ねたスタンプラリーを開催し、○○名の方が参加し、参加店舗の回遊につながった。